

おぎゅう公園だより

～あすみが丘東5丁目荻生公園ができるまで～

最終号

目次

1. 完成報告
2. コラム

連絡先

千葉市公園建設課
建設係
柳、進野
tel 245-5784
fax 245-5791
e-mail
kensetsu.URP@city.chiba.lg.jp

完成報告 公園完成！！オープニングイベントを開催しました。

3月末に工事が完了し、3か月の芝生養生期間を経て、7月5日にオープニングイベントを開催しました。最終号では、このイベントについてご報告します。

今回のイベントは、4つのブースを用意しました。

- (1) 樹名板づくり・・・・・・（写真1、2）

昭和の森の間伐材を使用した樹名板づくり

- (2) ミニ寄せ植え教室・・・・・・（写真3、4）

『あすみイーストガーデンクラブ』企画の寄せ植え教室

- (3) 移動式遊具・・・・・・（写真5）

原 寛道先生（千葉大学工学部准教授）製作の移動式遊具を設置

- (4) セタ短冊づくり・・・・・・（写真6）

ちはなちゃんのぬり絵つき短冊を設置

『あすみイーストガーデンクラブ』は緑区あすみが丘東を中心に花壇管理ボランティアとして活躍している団体です。今年の5月に開催されたコンテナガーデンコンテストでは千葉市長賞を受賞しています。

また、原先生は子どもの遊び環境デザインを研究テーマとし、全国各地で公共施設の遊具を設計しています。移動式遊具は、2012年のこども環境学会デザイン賞にてキッズデザイン賞を受賞しています。

イベント当日は、天気予報で雨が予想されていましたが、なんとか曇りでとどまり、気温も上がらなかったため、たくさんの親子に参加していただきました。40枚ほど用意した樹名板も開始直後になくなるなど、大盛況のうちに終わりました。



(写真1) 樹名板づくりは親子による共同作業



(写真2) 芸術的な樹名板の数々



(写真3) ミニ寄せ植え教室の様子



(写真4) 花苗はボランティアさんが自ら用意



(写真5) 移動式遊具でアスレチックコースが完成



(写真6) ちはなちゃんお願い事を天にお届け

コラム ～公園遊具に係る事故防止について～

最終回は、公園遊具に係る事故防止について紹介します。

平成10年ごろに箱ブランコによる事故が多発したことに伴い、国土交通省により、平成14年に「都市公園における遊具の安全確保に関する指針」が策定されました。また、これを受け、日本公園施設業協会でも「遊具の安全に関する規準」が定められました。この規準には、遊具の安全な構造等について示されています。荻生公園では、この規準に準拠した遊具を設置し、遊具の安全確保に努めています。

4. 4. 5 絡まり・引っ掛かり

- ①子どもが容易に触れる可能性のある部分には、不意に着衣の一部やカバンヒモが絡まったり、引っ掛かったりすることが起きないように配慮しなければならない。特に落下が予測される箇所、滑降系遊具の滑り出し部分や滑降面などには、絡まったり、引っ掛かったりする突出部や隙間があってはならない。

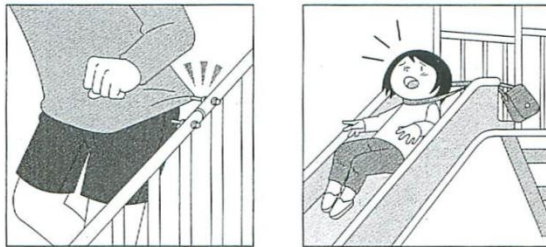


図 4. 4. 5 絡まり・引っ掛かり例

遊具の安全に関する規準（一部抜粋）

工事期間中、タイムリーな情報を提供するために発行した「おぎゅう公園だより」でしたが、たびたび更新が遅くなり、大変申し訳ございませんでした。なお、今後の管理業務については、緑公園緑地事務所が行います。